

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

<b>事業名</b>	社会資本整備・管理等の効率的な推進		<b>担当部局庁</b>	総合政策局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H21/H22		<b>担当課室</b>	政策課		課長 藤井直樹		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	33 社会資本整備・管理等を効果的に推進する				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)			<b>関係する計画、通知等</b>	社会資本整備重点計画				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	経済社会情勢の変化に対応しつつ、今後の社会資本整備の重点的・計画的効率的な推進を図るため、ストック型社会に対応する社会資本の整備、維持管理や更新のあり方等を検討する。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	平成21年度に、維持管理・更新費の今後の動向について、予防保全の取組効果を反映させ推計を行った結果、予防保全の取組を実施した場合においても維持管理・更新費が不足する可能性が示された。平成22年度は、更なる維持管理・更新費の縮減のため、効果的な施策の検討が重要であることから、維持管理における予防保全や新たな民間活力の導入にかかる具体策の調査検討を実施し、それぞれの施策の効果、課題等を整理することで、今後の社会資本整備の基本的戦略の企画・立案を行うものである。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	0	0	-	-	
		繰越し等	-	0	0	-	-	
		計	-	27	12	-	-	
	執行額	-	23	10	-	-		
	執行率(%)	-	83.5	84.1	-	-		
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(22年度)
	数値で定量的に示すことができない。 (政策評価の業績指標が「国土交通政策の企画立案等に必要調査検討の報告数及び研修等の満足度」であるため)		成果実績	-				
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	・維持管理・更新コストの縮減に資する諸施策の実施状況整理・効果の分析 ・将来の維持管理・更新費の動向への影響の把握		活動実績 (当初見込み)	1			1	-
<b>単位当たりコスト</b>	10		算出根拠	実績額/成果物の個数				
平成23・24年度予算内訳	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	-	-	-					
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>【事業の必要性】 ・厳しい財政事情の中で今後益々増加する見込みである維持管理・更新費用の縮減方を検討することは非常に重要である。</p> <p>【契約の妥当性】 ・入札及び契約内容については、第三者機関である企画競争有識者委員会の審議を経ている。また、契約先とも随時打ち合わせを行い、業務の進捗管理を適正に行うことで事業目的に適った報告を得た。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】 ・平成21年度の調査結果により、維持管理の今後の動向について明らかにしたうえで、平成22年度においては、事業の実効性を高めるため、維持管理・更新コストの縮減に資する諸施策の実施状況整理・効果の分析を行い、将来の維持管理・更新費の動向への影響を把握するための調査検討を実施した。今回の調査検討を踏まえ、今後の社会資本整備に関する施策の検討に反映させる。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止 ②	<p>今回の事業成果を十分に分析し、今後の社会資本整備に活用されるよう努める必要がある。その過程で新たな課題が生じた場合には、効果的で実効性のある手法を十分に検討した上で予算要求を行うべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

総合政策局政策課  
庁費10百万円

業務の企画・立案、進捗管理

【企画競争】

パシフィックコンサルタンツ(株)  
10百万円

・維持管理・更新コストの縮減に資する諸施策の実施状況整理、効果の分析

・将来の維持管理・更新費の動向への影響の把握

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何をを行っているかについて補足する)(単位:百万円)

パシフィックコンサルタンツ(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費	10			
その他	諸経費、印刷製本費等	0			
計		10	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パシフィックコンサルタンツ(株)	ストック型社会における社会資本の整備・維持管理・更新のあり方に関する調査検討	10	4	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					